

明るく住みよいながさきのまちをつくるために



総会には自治会長をはじめ550人が出席しました。

7月4日、長崎市保健環境自治連合会の総会が開催され、今年度の事業方針として「校区連合会が行う健康づくり活動の支援」「環境美化やリサイクル活動の推進」「自治会加入促進事業の推進」の3つを柱に活動に取り組むことを承認しました。

また、10年以上、地域の清掃活動や緑化活動を行い、地域の環境美化に貢献された2団体、21個人の表彰や、当連合会の常任理事を5年以上続けられて退任する3人に感謝状を贈りました。

■問い合わせ 自治振興課(☎829-1134)

地域で子どもを守ります



危険箇所を点検しながらパトロール

10年前に長崎で起こった不幸な事件を2度と起こさせない、また、風化させないために、7月を「子どもを守るネットワーク強調月間」に定めています。

これに合わせて、各小学校区では、自治会やPTA、子ども会、学校関係者などが集まり、パトロールを実施。参加者は「日ごろから、横断歩道などで見守っていただいている方々にお礼を言いたい」と話しました。

■問い合わせ こどもみらい課(☎825-1949)

新しい副市長が就任しました



長崎市の発展のためにがんばります

7月1日付で、岡田輝彦前総務省政治資金課政党助成室長が副市長に就任。

「長崎市は、大型公共施設の更新時期などを控え、まちづくりの大きな転換期を迎えています。雇用や暮らしを支える経済をより活発にし、これからの長崎のまちづくりに全力を尽くします。市民の皆さまのご協力をよろしくお願いします」

■問い合わせ 秘書課(☎829-1110)

市民の交流が大切



中山市と長崎市はこれからも交流を深めます

7月1日、長崎市の市民友好都市である中国広東省中山市の訪問団が市長を表敬訪問。

市長にあじさいの花の水彩画を贈り、友好関係を深めました。

今回は、中山美術館の館長で、画家・詩人の劉春潮氏による中国漆画作品展に合わせて訪問。作品展に訪れた人は、700年の歴史があるといわれる、中国漆画46点に、心を和ませ中国の奥深さを味わっていました。

■問い合わせ 国際課(☎829-1113)